

解答

一	問一	A
	問二	I エ II イ
	問三	慎ましく分ゝ守ること
	問四	武家儀礼
	問五	ウ
	問六	中世の男性たちは自分の存在を誇示し、より大きく見せることを好み、慎ましく膝を閉じる座り方は好まなかったから。
二	問七	イ
	問八	エ
	問九	ア × イ ○ ウ × エ ○
二	問一	ウ
	問二	エ
	問三	浅間山荘事件の犯人を取り囲んだ警官隊がカップヌードルを食べる姿がテレビのニュースで流れ、人々があこがれて真似をしたから。
三	問四	イ
	問五	ウ
	問六	イ
	問七	エ
	問八	ア

三	① 樹立	② 俳優	③ 観察	④ 染〔める〕	⑤ 捨〔てる〕
四	① そうち	② さんばい	③ きりつ	④ わけ	⑤ あやま〔り〕
五	① 恩	② 機	③ 割	④ 芸	⑤ 底

解説

一	問六	「自分の存在をより大きく見せることを好んだ古代・中世の男性たち」は、「慎ましく膝を閉じた『正坐』の姿勢を好まなかった」とありますが、江戸時代になると、「自分の武力や政治力の大きさを誇示することよりも、慎ましく分を弁え身を小さく保ちながら、御上に対する忠誠を厳守することが美德とされた」と、座り方に対する考え方の変化が述べられています。
二	問三	「浅間山荘事件」のニュースで「立てこもる犯人を取り囲んだ警官隊が食糧としていたのが、当時発売されたばかりのカップヌードルだった」「その時テレビを見ていて真似したくなった人だって、北斗と似たような気持ちだったのだろう」とあります。